

みずほCustomer Desk Report 2022/05/24号(As of 2022/05/23)

市場営業部 為替営業第二チーム

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値 GBP/USD	127.75 AUD/USD
TKY 9:00AM	127.87	1.0570	135.02	1.2507	0.7061
SYD-NY High	128.05	1.0697	136.80	1.2600	0.7126
SYD-NY Low	127.16	1.0559	134.70	1.2482	0.7046
NY 5:00 PM	127.92	1.0692	136.70	1.2586	0.7111

	終値	(前日比)		終値	(前日比)
NY DOW	31,880.24	618.34	日本2年債	▲0.0600%	0.0000%
NASDAQ	11,535.28	180.66	日本10年債	0.2300%	▲0.0100%
S&P	3,973.75	72.39	米国2年債	2.6267%	0.0419%
日経平均	27,001.52	262.49	米国5年債	2.8754%	0.0703%
TOPIX	1,894.57	17.20	米国10年債	2.8596%	0.0722%
シカゴ日経先物	27,100.00	370.00	独10年債	1.0165%	0.0780%
ロンドンFT	7,513.44	123.46	英10年債	1.9680%	0.0805%
DAX	14,175.40	193.49	豪10年債	3.2940%	▲0.0020%
ハンセン指数	20,470.06	▲ 247.18	USDJPY 1M Vol	10.68%	▲0.27%
上海総合	3,146.86	0.29	USDJPY 3M Vol	10.20%	▲0.35%
NY金	1,847.80	5.70	USDJPY 6M Vol	9.93%	▲0.27%
WTI	110.29	0.01	USDJPY 1M 25RR	▲0.73%	Yen Call Over
CRB指数	315.20	2.47	EURJPY 3M Vol	11.38%	▲0.35%
ドルインデックス	102.08	▲ 1.07	EURJPY 6M Vol	11.08%	▲0.30%

東京	東京時間のドル円は127.87レベルでオープン。先週末から続いているドル売りの流れを受け、一時127.16レベルまで値を下げた。その後、日米首脳会談にてバイデン大統領の「対中関税引き下げを検討している」との発言あり、リスク回避の動きが一服。米金利上昇に伴い、ドル円も上昇し、127.79レベルで欧州時間へ渡った。
ロンドン	ロンドン市場のドル円は127.77レベルでオープンし、手掛かり材料難で小動きに終始。127.62レベルでNYに渡った。
ニューヨーク	ドル円は127.62レベルでNYオープン。朝方は一旦ドルが買い戻されたことから127.88まで戻すが、米長期金利が2.8%を割り込む展開に127.49まで反落する。その後は値ごろ感から株式市場が大幅に買い戻される展開にクロス円の買いが強まり、127.94まで戻す。午後は株式市場が引き続き大幅高で推移する中、円売りに下値をサポートされ、127.92レベルでクロスした。一方、ユーロドルは海外市場でドル売りが優勢となる中、独5月IFO企業景況感指数が予想を上回ったことや、ラガルドECB総裁が「マイナス預金レートを第3四半期の終わりまでに解消する見込み」「7月の利上げはありそう」などの発言を受け、これまでのハ派姿勢から効派にシフトしたとの見方からユーロ買いが持ち込まれ、4/27に付けた高値1.0655を抜け、一時1.0687まで戻し、1.0657レベルでNYオープン。朝方はドル買いが先行し、1.0645まで反落するが、その後は株高を受けたユーロ円の買いにユーロドルもサポートされ、1.0691まで戻す。午後はユーロ円がじり高で推移する中、一時1.0697まで戻し、1.0692レベルでクロスした。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

担当: 多川・松木

【昨日の指標等】

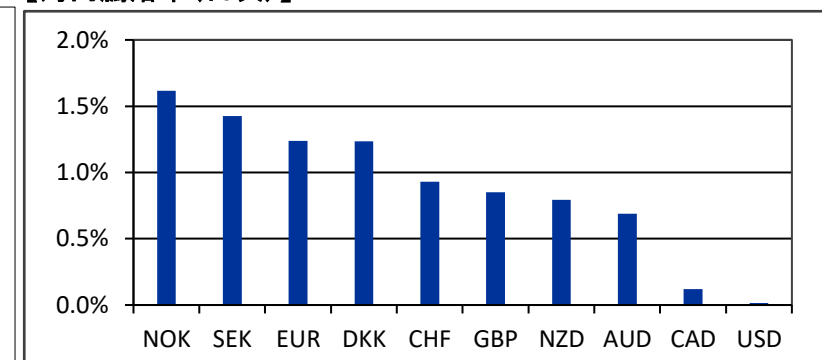
Date	Time	Event	結果	予想
5月23日	17:00	独 IFO指数(企業景況/現況/期待)	5月 93/99.5/86.9	91.4/96.8/86.5
	21:30	米 シカゴ連銀全米活動指数	4月 0.47	0.50
5月24日	01:00	米 ボスティブ・アトランタ連銀総裁 講演	-	「9月利上げは経済次第」

Date	Time	Event	予想	前回
5月24日	08:30	米 ジョージ・カンザスシティ連銀総裁 講演	-	-
	16:30	独 製造業PMI/サービス業PMI・速報	5月 54.0/57.1	54.6/57.6
	17:00	欧 製造業PMI/サービス業PMI・速報	5月 54.7/57.4	55.5/57.7
	22:45	米 製造業PMI/サービス業PMI・速報	5月 57.7/55.2	59.2/55.6
	23:00	米 新築住宅販売件数	4月 750k	763k
5月25日	01:20	米 パウエルFRB議長 講演	-	-

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	127.20-128.80	1.0600-1.0750	135.80-137.50

【マーケット・インプレッション】

東京時間ドル円は127.87レベルでオープン。先週末から続いたドル売りの流れを受け、一時127.16レベルまで値を下げたが、その後は日米首脳会談でのバイデン大統領の対中関税引き下げに関する発言で、リスクオフが一服。127.79レベルまで上昇の後、海外時間へ。米株上昇を受けたリスクオンムードが広がり、クロス円の買いもサポート材料となっており、127.92レベルでクロスした。

本日のドル円は、堅調推移を予想。昨日のバイデン大統領の「対中関税引き下げ検討」発言が、株式市場を下支えしており、リスクオンムードがドル円の上昇圧力となる。本日は米5月製造業・非製造業PMI速報値、米4月新築住宅販売件数等発表が予定されている。景気先行きへの懸念も一部でくすぶる中、経済指標が強い結果となれば、昨日に続いて米株高によるリスクオンが強まり、ドル円も引き続き堅調な推移となりそうだ。